

「こどもまんなか応援サポーター」宣言について

鈴鹿市は、こども家庭庁が推進する「こどもまんなか社会」の趣旨に賛同し、「こどもまんなか応援サポーター」として、こどもにやさしいまちに向けた取組を進めることを宣言します。

1. 背景

令和5年5月2日に、こども家庭庁は「こどもまんなか社会」の実現に向けた取組の一環として「こどもや若者に対して何ができるか」を考える社会的な機運醸成を目的に「こどもまんなか応援サポーター」の制度を始めました。

「こどもまんなか応援サポーター」とは、こどもたちにとって、何が最も良いことかを常に考え、こどもたちが健やかに幸せに成長できるような社会を実現するという「こどもまんなか宣言」の趣旨に共感・賛同し、その取組を応援するとともに、自らもアクションに取り組む個人や地方自治体、団体、企業などを言います。

※こども家庭庁のホームページ <https://www.cfa.go.jp/ouen-supporters/>

※「こどもまんなか」とは、こどもや子育てをしている人の目線で、こどもにとって最善の取組を社会の真ん中に置こうというもの。

2. 宣言する趣旨

本市では、「鈴鹿市総合計画2023」、「第2期鈴鹿市子ども・子育て支援事業計画」において、鈴鹿で育ち鈴鹿の未来を担う子どもたちの健やかな育ちと社会全体で子育ての支援ができる環境の整備に向け、様々な子ども・子育て施策に取り組んでいます。

このたび、本市は、「こどもまんなか応援サポーター」となることを宣言し、今後も、子どもたち一人ひとりが健やかに育ち、安心して子育てができる環境づくりを目指し、さらに取組を進めることで、子どもにやさしいまちを実現してまいります。

3. 今後の鈴鹿市の主な取組

○子どもの意見を聴く

鈴鹿のまちづくりについての子どもの夢や希望、思い、アイデアを聴く機会として子ども会議（議会）を開催

○子どもの権利を守る

子どもに関する条例策定に向け、子どもや子育て家庭を対象としたアンケート調査の実施

○「こどもまんなか」の取組の推進

・『すずっこまんなかプロジェクト！』の実行

➢ すずっこランド2023（8月27日開催予定）

➢ 子育て応援講座（9月23日開催予定）

➢ 子育て支援センターりんりん オープニングイベント（12月開催予定）等

・宣言の趣旨に合致する取組情報を積極的に発信

➢ 「＃こどもまんなかやってみた」を行政が発信するだけでなく、市民に対しても取り組みを発信してもらうよう協力を呼びかける。